

## 卒業の認定に関する方針

### 【卒業の認定方針の策定】

前期期末試験、後期期末試験、認定実技審査結果、国家試験対策模擬試験履修態度、賞罰等普段点より総合評価を算出し卒業判定会議にて決定する。

### 【卒業判定基準】

- (1) 試験の成績評価は、各科目とも100点を満点とし、いずれも60点以上をもって合格点とする。全単位取得が卒業の要件であるため、不可科目がある場合は原則として卒業を認めない。
- (2) 卒業の判定は、教員会議において各授業科目の評価点の他に、履修態度、賞罰等を審議して校長が認める。
- (3) 各学年の教科毎の欠課時間数とその授業時間数の3分の1を超える者は卒業を認めない。また、欠席日数20日を超えたものは原則として卒業を認めない。

### 【適切な実施に係る取組の概要】

※各学生の学修成果に基づき、上記成績評価の方法、基準により、厳格かつ適正に卒業認定を実施している。